

# 社協だより

ご存知  
ですか？

## 障害者週間 12月3日～9日

「障害者週間」は、平成16年6月の障害者基本法の改正により、国民の間に広く障害者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障害者が社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的として、従来の「障害者の日」(12月9日)に代わるものとして設定されました。(内閣府HP抜粋)

### 障がいを理解し、できることから始めましょう！

#### 視覚に障がいがある方

例えば…  
横断歩道をわたるとき

音声案内のない信号では、「信号が青になりましたよ」などと声をかけ、希望があれば一緒にわたりましょう！

また、声かけをする時は、前からかかるようにしましょう！



#### 聴覚に障がいがある方

例えば…  
会話をするとき

手話のほかに紙などに書いて伝える「筆談」もあります。長い文章はできるだけ避け短くわかりやすい文章を心がけましょう！また、身振りや手振りで伝えることも大切です！



#### 身体に障がいがある方

例えば…  
物をとるとき

車いすの方が棚の高い所や、床に近い低い所から物を取るときなどは、代わりにお手伝いしましょう！

お手伝いするときは、きちんと声をかけてからにしましょう！



### 市制施行65周年記念 "第34回ふれあい広場" ～850名の参加の中！今年も盛大に開催！！～

10月6日(日) 川里農業研修センター・川里中央公園において“みんなで作ろう！ふれあいの輪”をテーマに市制施行65周年記念『第34回ふれあい広場』を開催しました。今回は障害者週間の周知ブースの設置や福祉講演会など、例年12月に開催していた「障がい者週間」記念のつどいと統合開催することで、多くのみなさんにイベントを通じて“人と人とのふれあいの大切さ”、“障がい”を知るきっかけの場となりました。

なお、福祉講演会では、鴻巣市出身で現在パラ卓球クラス7（障がいによるクラス）世界ランキング25位の“金子和也”選手を講師に迎え『パラ卓球の魅力』をテーマに講演と実技で会場を大いに盛り上げていただきました。



～金子選手と来場者の卓球ラリー～

☆社協だよりは、「社会福祉協議会会費」及び「赤い羽根共同募金」を活用し、自治会のご協力により配布されています。

発行 社会福祉法人 鴻巣市社会福祉協議会

〒365-0062 鴻巣市箕田 4211 番地1(鴻巣市総合福祉センター内) TEL 048-597-2100

FAX 048-597-2102 ホームページ <http://www.konosu-syakyo.or.jp/>



社協ホームページはこちらから

車いすごと乗車できる自動車を出貸

## 障害者用送迎自動車貸出事業

市内在住の障がいのある方で、移動手段に常時車いすを利用されている方、外出の際に車いすを利用されている方。

♥貸出・返却：平日の午前8時30分～午後7時15分

♥貸出期間：3日以内

♥利用料金：運行経費1キロあたり10円

※リクライニング機能付の車いすや車いすの大きさなどで乗車できない場合があります。

外出機会の一助

## 重度心身障害者自動車燃料費助成事業

市内在住の下記対象者に自動車の燃料費の一部を助成。

♥対象：①身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方で、1級・2級の障がいがある方  
②療育手帳の交付を受けている方で、A・Aの障がいがある方

♥助成額：1ヶ月につき1枚の割合で助成券を交付します（年間12枚まで）  
助成券1枚につき700円を助成。

便利な車両で、安全に外出!!

## 福祉有償運送

公共の交通機関の利用が困難な方（常時・車椅子利用の方）に対し、ドライバー会員の協力により提供する有償の移送サービス。

♥利用時間：月曜日～金曜日 午前9時～午後5時  
（年末年始、土・日曜日、祝日休み）

♥利用料金：運送料 1時間700円（以後30分ごとに350円）  
燃料費 1キロ10円

※利用会員としての登録が必要になり職員がお伺いし状況などをお聞きします。

# のあるまちづくり

社計画  
社協議会地域福祉活動計画

あると安心!!

## 車いす貸出事業

♥対象：市内在住の歩行が困難な高齢者や障がいのある方、ケガをされ一時的に歩行困難な方

♥貸出期間：1週間以内

♥利用料金：無料

いつまでも自分らしい生活をおくりたい

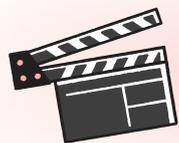
## 成年後見サポート事業

認知症・知的障がい・精神障がいなどにより判断能力が不十分な人を保護し、支援することを目的とした意思決定の支援。

暮らしに寄りそいあんしんした生活

## あんしんサポートねっと

判断能力の不十分な高齢者や知的障がい・精神障がいのある方などが安心して生活が送れるように、定期的に訪問して、福祉サービス利用の援助や暮らしに必要な金銭の出し入れをお手伝い。



## 映画上映会『星に語りて～Starry Sky～』



鴻巣市障がい者団体・支援団体連絡協議会では、きょうされんと共催で、障がいへの関心を持ち理解を深めるため、映画の上映会を行います。皆さん、ぜひお越しください。

◆とき：令和元年12月7日(土)  
午前9時15分(開場)～正午

◆ところ：こうのすシネマ 多目的ホールA  
※駐車場の優待は受けられません。

参加費無料 ※事前申込み不要

東日本大震災における障がい者やその家族の避難生活の苦悩や煙たがられていた障がい者が、被災生活の中で自分の役割を見出して変わっていく姿。行政の障がい者支援がストップしている中で、支援ネットワークが結集して、支援の輪を構築していく様子が描かれた作品。

主催：鴻巣市障がい者団体・支援団体連絡協議会 共催：きょうされん  
問合せ：鴻巣市障がい者団体・支援団体連絡協議会(事務局：社会福祉協議会 担当：高橋・田邊)  
TEL 048-597-2100 FAX 048-597-2102

市内最大級の“ふくし祭り”!!

## ふれあい広場

障がいのある人もない人も、お年寄りも子どもも、広く市民と一緒にゲームやイベントなどに参加し、共にふれあい、語り合う中でお互いを理解し合うきっかけの場。

地域福祉に対する問題意識が育ち、障がい者理解の輪が広がることの第一歩になることを目的に10月頃に開催。

自由に気がねなく遊べる場!!

## おもちゃ図書館

障がいのある方や発達に心配のあるお子さんが、おもちゃを通して楽しく安全に気がねなく遊べる場として開設。また、保護者の方などの交流の場としても活用されています。

♥開館時間

年末年始祝祭日を除く午前8時30分～午後10時

応援合戦、仮装、玉ころがし一致団結!!

## ふれあい運動会

障がい者(児)・高齢者の社会参加とボランティア活動の発展を目的とした運動会を6月頃に開催。

オンリーワンの作品、ボランティアの活動発見!!

## いきがい作品展&ボランティア見本市

いきがいづくりやボランティア活動を身近に感じてもらえるよう、作品や活動の紹介を行い、来場した市民との交流・出会いの場として6月頃に開催。(世代間交流事業「昔あそび交流会」同時開催)

[手話は言語]コミュニケーションを支援

## 手話通訳派遣事業

市内在住の聴覚障がい者の方々が、家庭や地域、職場の中でコミュニケーションを円滑に行えるよう手話通訳者を派遣。

とんで寄りそう安心感

## 視覚障がい者ガイドヘルパー派遣事業

市内在住の外出が困難な視覚障がい1・2・3級のいずれかの身体障害者手帳の交付を受けている方に対しガイドヘルパーを派遣。

♥利用範囲：原則、埼玉県内

♥対象内容：通院、買い物、会合への参加など、社会参加の促進に必要と認められること

♥利用時間：原則、午前9時～午後5時

♥利用料金：無料※但し諸経費(交通費、入場料、参加費など)は利用者の負担

“お互いさま”の支え合い!!

## 鴻巣市地域支え合い事業「思いやりの輪」

日常生活において援助が必要な方(障がい者のある方、高齢者、産前産後の方など)が家事等のことでお困りの場合協力会員がお手伝いをする“住民同士の支え合い”。

♥利用時間：月曜日～金曜日 午前9時～午後5時  
(年末年始、土・日曜日、祝日休み)

♥利用料金：1時間700円(以後、30分ごとに350円)

※利用会員としての登録が必要になり職員がお伺いし状況などをお聞きします。

基本理念

人輝く思いやり

第3次  
鴻巣市地域福  
鴻巣市社会福

# 地域を笑顔にするしくみ

10月1日から全国一斉に共同募金運動がスタートし、鴻巣市においても自治会・町内会を通じた戸別募金をはじめ、法人募金、職域募金による募金活動を行いました。

また、下記の団体の皆様のご協力により、駅や「ふれあい広場」「川里フェスティバル」のイベント会場において、共同募金運動への理解・関心を高めることを目的に街頭募金活動を行いました。

募金活動にご参加いただいた方々をはじめ、募金にご協力いただいた皆さまに御礼を申し上げます。

### ●街頭募金協力団体(順不同・敬称略)

- 鴻巣市民生委員・児童委員協議会連合会
- ボランティア団体活動助成金交付団体有志
- ボーイスカウト鴻巣第2団

- ボーイスカウト鴻巣第3団
- ボーイスカウト鴻巣第4団
- 鴻巣地区仏教研究会

- 関東福祉専門学校
- 市立鴻巣南小学校
- 吹上太陽の家



## 生活困窮者自立相談支援センター 出張相談会

おひとりで悩まずにご相談ください。生活上の悩み、経済的な困りごと、就労に関する相談支援など無料で相談できます。

- ◆日 時：12月17日(火)、20日(金) 午後2時～午後4時
- ◆会 場：市民活動センター会議室（エルミここのすアネックス3階）
- ◆申込み：不要
- ◆問合せ：地域福祉課 権利擁護・生活困窮支援グループ



## おもちゃ図書館企画『冬のワークショップ』

ぜひ、思い出づくりにご参加をお待ちしています!!

- ◆日 時：令和元年12月7日(土)午前10時～正午
- ◆場 所：鴻巣市総合福祉センター(おもちゃ図書館)
- ◆対象者：おもちゃ図書館の利用者、市内在住の発達に心配があるお子さん、障がいのあるお子さん
- ◆内 容：音楽遊び、年賀状づくりなど
- ◆定 員：20名
- ◆申込み：令和元年11月29日(金)までに下記までお申し込みください。  
※定員になり次第締切り。
- ◆問合せ：地域福祉課 地域福祉グループ

### 高齢者サロン活動助成金 募集案内

### サロンをはじめてみませんか？

### 社協は高齢者サロン活動を応援しています

サロンとは参加者同士が語らい、自分たちが自主的に内容や時間を決め、運営していく「地域のつどいの場」です。社協では、サロンが身近な地域に開設され、いつでも気軽に集えるよう推進しています。サロン活動を始めるにあたり、助成金を活用してみませんか？

- ◆対象サロン：●市内を活動場所とし、高齢者を中心としたサロン  
●平成31年4月～令和2年3月の期間に活動を開始した(開始予定の)サロンで月1回以上定期的に開催
- ◆対象経費：消耗品または備品  
例)座いすやクッションマット類、食器、茶器類、レクリエーション道具、コピー用紙や折り紙など  
※既に開催しているサロンについては、保険料(ボランティア行事保険)は、対象経費になりません。
- ◆助成額：上限5万円以内
- ◆申込方法：12月2日(月)以降、社会福祉協議会の窓口を設置してある申請書類に必要事項を記入のうえ、お申し込みください。
- ◆申請期間：令和元年12月2日(月)～令和2年1月31日(金)
- ◆その他：応募多数の場合は抽選となります。なお、1サロン1回限りの申請。
- ◆問合せ：地域福祉課 地域福祉グループ

■上記問合せ：TEL 048-597-2100 FAX 048-597-2102

## 「令和元年台風第19号災害義援金」街頭募金活動報告

令和元年10月の台風第19号の災害により、埼玉県を含む複数都県で被災された方々を支援する目的で、10月23日(水)午後6時～午後7時、社協職員で街頭募金ボランティア活動を行いました。鴻巣駅・北鴻巣駅・吹上駅で実施し、95,068円の義援金が集まりました。お預かりした義援金は、中央共同募金会を通じて全額被災地へ送金します。皆さまの温かいお気持ちに心より感謝します。

また、社会福祉協議会では、総合福祉センター及び吹上福祉活動センターに義援金箱を設置しておりますので、引き続きご支援をよろしくお願い致します。

## ～社協へのご厚意ありがとうございました～

令和元年8月21日～令和元年10月20日  
(順不同 敬称略)

加藤千江子	50,000円	カトレア会	30,000円
斎藤興業(株)	5,000円	フレンドマート角屋	8,351円
中央住宅消毒	30,000円	匿名	1,319円
(株)アサヒコミュニケーションズ社員一同	12,835円	《ふれあい広場》	
大正琴愛好会 西澤よし江	10,000円	鴻巣ロータリークラブ	10,000円
鴻巣市民生委員・児童委員協議会連合会	73,885円	鴻巣市仏教会	30,000円
算命学講座	12,500円	鴻巣水曜ロータリークラブ	30,000円
建設埼玉鴻巣支部	5,000円	鴻巣ライオンズクラブ	10,000円